

中小企業団体青年部の被災地支援

本会傘下の組合青年部でも被災地支援を行っておりますのでご紹介いたします。

「被災地での自転車修理」

山形県自転車軽自動車商協同組合青年部

4月上旬に長井市内の企業から、市内に避難している人が利用する中古自転車を3台購入したいと打診が支援のきっかけとなった。

ガレキの多い被災地では、自転車店も被災し、自転車修理に苦慮している事を知り、この中古自転車代金でタイヤ、チューブ、ブレーキ等修理用品を揃え、宮城県の大崎市へ向かった。

地元のボランティアセンターに問い合わせしたが、衣食住優先で、修理のニーズは把握できていなかったため、現地の同業者の情報を頼りに活動開始した。はじめは遠慮がちだったが、次第に広がり、計10回被災地で無料修理活動を行った。1回は3から4人程度で行き、400から500台の自転車を修理した。



「東日本大震災炊き出し」

山形県麺類飲食生活衛生同業組合青年会

4月半ばに同じ青年会のメンバーに声を掛けられたことがきっかけで、4月24日に青年部メンバーの有志で気仙沼へ出かけ炊き出しをした。

この体験から山形県全体の青年会として今、何をすべきなのか、自分たちに何が出来るのか、各支部に声を掛け、今年開催予定だった事業を中止して、6月8日石巻市で青年会メンバー20名と共に冷やし中華500食分の材料、機材を車に積み込み石巻市駅前にて提供した。2時間余りで終了するほど盛況であった。

全体では1回、山形支部で5から6回、米沢は2回被災地を訪問した。他に、県内避難所でも800食を2回にわたり炊き出しをおこなった。

職場でのトラブルの解決を労働局がお手伝いします。

山形労働局総務部企画室では、労働者と事業主との間における個別労働紛争（例えば、解雇、雇止め、労働条件の引下げ、損害賠償、いじめなど）解決のため、相談や助言・指導、紛争調整委員会によるあっせんを行っています。お困りの方は是非ご利用ください。

山形労働局総務部企画室 山形労働局総合労働相談コーナー

所在地 山形市香澄町三丁目2番1号 山交ビル3階

電話 023-624-8226

開庁時間 午前8時30分から午後5時15分まで

閉庁日 土・日曜日、祝日、年末・年始

※各労働基準監督署にも相談コーナーがあります。